

# 湯田小学校

活動団体名：湯田小学校 4年生

活動人数：58名

取組時間：総合的な学習の時間

## 調査内容

総合的な学習の時間に、水生生物の調査を行いました。地域を流れる水質の違う2つの川を調査しました。尊野町では、昔の飲料水の水源地である用水路を調査しました。ヒゲナガカワトビケラ、ニッポンヨコエビ、サワガニが多く見られました。内保町の川では、カワムツの稚魚、ヤゴ、カワニナなどが見されました。カワニナは少し汚い水の中に住んでいます。このことから、内保町の水は尊野町の水よりも少し汚れていることがわかりました。

調査の後には、理科室へ川の石や藻を持ち帰り、顕微鏡を使ってより小さな生き物たちを観察しました。現地の川では見られなかった、ヘビトンボやスジエビなどを発見し、さらに2つの川の水質の違いに気づくことができました。

用水路によって水温や流れのはやさ、川の周りの様子などの環境が違い、そこに住む生き物の種類や数が違うことに気づくことができました。この気づきから、調査地点で比較をして自分の目で確認することは大切だと学ぶことができました。今も地域の人と密接に関わっているきれいな水路を守っていくためにも、地域全体で水路をきれいにする工夫をし、汚さない努力をすることが必要だと実感しました。

## 活動の様子

### 水生生物の発見





# 活動の様子



水生生物の捕獲・観察



顕微鏡での観察



集めた藻の中からの発見



# 湯田小学校からの報告

## 「みずすまし」水生生物調査結果表

調査場所名(No.)		飲用水源地から200m下流	No.1	八幡神社南側水路		No.2			No.3					
月 日 時 刻		6月 4日 10時00分		6月 4日 11時00分			月 日 時 分							
天 気		晴れ		晴れ										
水 温 ( °C )		17°C		19°C			°C							
気 温 ( °C )		23°C		22°C			°C							
川 幅 ( m )		1m		1.5m			m							
河 川 名		尊野町飲用水源地からの水路		内保町内水路										
生 物 を 採 取 し た 場 所		川の中央(全面)		川の中央(全面)										
水 深 ( cm )		10cm		15cm			cm							
流 速 ( cm / s )		60.0 cm/s		30.0 cm/s										
水 の よ う す	指標生物													
I き れ い	1	カワゲラ類	●		○									
	2	ナガレトビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類	○		●									
	3	ヒラタカゲロウ類	○											
	4	ブユ類												
	5	ヘビトンボ類	○											
	6	ガガンホ類	○											
	7	サワガニ	●		●									
I · II 共通	8	ウズムシ類	○		○									
	9	2以外のトビケラ類			○									
	10	3、14以外のかげロウ類			○									
II 少しきごれている	11	ヒラタコロムシ類												
	12	シジミ類			○									
II · III 共通	13	カワニナ	○		○									
III よごれています	14	サホコカゲロウ												
	15	ヒル類												
	16	ミズムシ												
	17	モノアラガイ												
III · IV 共通	18	サカマキガイ												
IV 大変よごれています	19	赤いユスリカ												
	20	イトミズ類												
	21	ハナアブ類												
水質判定表	水のようすの区分		I	II	III	IV	I	II	III	IV				
	1	みつかった指標生物の種類の計(○+●)	7	2	1		6	5	1					
	2	みつかった指標生物のうち一番数の多くあった種類(●)	2				2							
	合 計 (1欄+2欄)		9	2	1		8	5	1					
	判定結果(合計が最も大きい区分)		I			I								
その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)					魚類									
スジエビ					カワムツ、ドンコ、ヌマナマズ、ハリヨ									
水草類					鳥類									